



代表質問 眞志会 機部 亜希 議員

マキノ小学校建設に関する市長が示した方針転換と市長の今までの進め方に問題はなかったのか

問

説明会で保護者から木造ではなく、RC造で令和10年4月に完成させてほしいとあり令和10年4月開校を目指してほしい。スケジュールの調整等なんとかならないのか

答

現時点では、令和10年9月の2学期、または令和11年1月の3学期からの使用開始を見込んでいます。今後、遅れが生じることのないよう努力していきます

問 市長就任時、新校舎建設は考えていなかったのではない

か。開校準備協議会や保護者への説明も議会から言われて行い、所信表明の情報公開の徹底に反するのではないか。

答 市長

就任後市民の方からご意見をいただき新小学校の新築が財政上適切か確認すべきであり、教育委員会との検討や、6月議会の請願を重く受け止めての検討もあり、スケジュールに遅れが生じました。また、開校準備協議会や保護者の方へはスケジュールの遅れが

明らかにした時点で説明を行うよう指示しました。

問

当初予算を上げる前に精査すべきことで、費用比較は昨年に終わっており、その結果、新築でいこうという基本方針が出されたのではないのか。

答 市長

新築と改修の財政負担を比較検討した教育委員会の記録は確認できていません。市長に就任してから比較の協議を開始しました。

問 教育委員会からは昨年の

4月にはできていたと説明があつたが。

答 市長

昨年度にはなかったものと認識しています。

問 教育長、本当か。

答 教育長

市の財政負担は概算で大きく変わらないと踏まえて新築の基本方針を策定しました。

問 6月議会でも教育指導部長

から、全体の概算比較をして基本方針を作ったと答弁があつたが。

答 市長

教育委員会として組織的なものはなかったと聞いています。

問 市長と教育委員会の言ってる

ことがばらばらだが。

答 市長

昨年度はなく教育委員会に比較するよう指示しました。

問 そんな状態で当初予算にあ

げたのか。

答 市長

どのような事業であっても市民の声や、財政状況を踏まえて比較検討見直しをしていく

ということ、予算が通った後に検討しました。

問 その検討をした後で、予算に計上すべきでは。

答 市長

当初予算の際に検討すべきですが就任後1週間で、どうしても間に合わないためマキノ小学校の新設を当初予算に上程しました。前後になつてしまい申し訳ないと思っています。

問 検討が不十分なら6月の政策予算に上げるものだ。間に合わず、6月に回されたものもある。それを当初予算に上げ、その後に検討とはどういうことか。

答 市長

マキノ中学校の隣接地に建設するのは望ましいと考え当初予算に上げましたが、市民の方の新築を心配する声から改めて検討しました。

問 議決の重さについてはどうか。

答 市長

議決については重く受け止めています。

問 請願を不採択したがどうか。

答 市長

市議会で議論していることを重く受け止めていますので、請願が可決か否決か分からない状態で事業を進めにくく、請願が否決されたことを受けて、組織として新築で意思統一しました。

問 合理的な理由もなく計画が遅れることにどう責任をとるのか。子どもたちや保護者、協議会、教職員の方等多くの方が令和10年4月開校に向けて動いて下さっているのに、謝罪だけで済むのか。

答 市長

協議会、保護者の方への説明会で、新校舎の使用開始時期が遅れることをお詫びし、今後のスケジュールを説明しました。ご意見を可能な限り反映させスケジュールの着実な進捗

管理を行い、保護者や地域の方へ丁寧な情報提供を行うよう教育委員会と話し合い指示していきます。

問 説明会で保護者から木造ではなく、RC造で令和10年4月に完成させてほしいとあり令和10年4月開校を目指してほしい。スケジュールの調整等なんとかならないのか。

答 教育長

現時点では、令和10年9月の2学期、または令和11年1月の3学期からの使用開始を見込んでいます。今後、遅れが生じることのないよう努力していきます。

問 市長の独断で方針転換するのなら相当の覚悟と準備が必要だが、それすらなしに混乱をきたすようなことを繰り返しはならないと強く思うがどうか。

答 市長

早急に建設を進めるための様々な工夫について教育委員会と協議していきます。方針変更

を伴う場合には、事前の調査や関係者のニーズ把握に努め丁寧な説明を進めていきます。

高島市長期財政計画の見直しと財政に影響を与える事柄について

問 新ごみ処理施設を泰山寺地先で進めるといつ明言するのか。

答 市長

泰山寺で新ごみ処理施設の整備を進める以外は難しいです。

問 そこしかないのなら、表明されたらどうか。

答 市長

周辺地域の合意形成の状況を見極めながら、できる限り早期に表明できるように努力していきます。

その他の質問

・マキノ地域の産業用地開発事業の進め方について